

数 学 I ・ 数 学 A (100 点満点)

問 題 番 号 (配点)	解 答 記 号	正 解	配 点	問 題 番 号 (配点)	解 答 記 号	正 解	配 点	
第 1 問 (25)	(あ)	(2 ページを参照)	5	第 3 問 (20)	$\frac{\text{ア}}{\text{イウ}}$	$\frac{1}{20}$	2	
	ア,イ	1, 4 (解答の順序は問わない)	3		$\frac{\text{エ}}{\text{オカ}}$	$\frac{3}{40}$	2	
	ウ	1	2		$\frac{\text{キ}}{\text{ク}}$	$\frac{2}{3}$	2	
	エ	3	2		ケ	4	1	
	オ	1	2		$\frac{\text{コ}}{\text{サシ}}$	$\frac{2}{27}$	2	
	(い)	(2 ページを参照)	5		$\frac{\text{ス}}{\text{セソ}}$	$\frac{1}{15}$	3	
	カ	1	2		$\frac{\text{タ}}{\text{チツ}}$	$\frac{4}{51}$	4	
	キ	5	2		テ	1	4	
	ク	5	2		第 4 問 (20)	ア, イ	1, 5	1
	第 2 問 (35)	ア $\sqrt{\text{イウ}}$	$2\sqrt{57}$			2	ウ	7
エ $\sqrt{\text{オ}}$		$8\sqrt{3}$	2	エ		1	1	
カ キ ク		0 1, 4 2, 3 (それぞれマークして正解)	4	オ, カ		1, 4	2	
(う)		(3 ページを参照)	5	キ, ク		4, 4	2	
$\frac{\text{ケコ} \pm \text{サ} \sqrt{\text{シ}}}{\text{ス}}$		$\frac{30 \pm 6\sqrt{5}}{5}$	3	$x = \text{ケコ} + \text{サ} n$		$x = -4 + 8n$	2	
セ		8	2	$-\text{シ} n$		$-3n$	2	
ソ		6	2	ス		1, 2 (2 つマークして正解)	2	
タ		1	3	セ通り		7 通り	2	
チ		3	3	ソタ		13	2	
ツ		2	3	チツテト	4033	3		
テ	4	3	第 5 問 (20)	ア, イ	0, 7 (解答の順序は問わない)	3		
ト	3	3		ウ	5	2		
(注) 第 1 問, 第 2 問は必答。第 3 問~第 5 問のうちから 2 問選 択。計 4 問を解答。					エ, オ	2, 3 (解答の順序は問わない)	2	
					カ	3	2	
					キ	4	3	
					ク	3	4	
				ケ	6	4		

第1問 [1] (あ)

《正答例》 $\{1\} \subset A$

《留意点》

- 正答例とは異なる記述であっても題意を満たしているものは正答とする。

第1問 [3] (い)

《正答例》 $26 \leq x \leq \frac{18}{\tan 33^\circ}$

《留意点》

- 「 \leq 」を「 $<$ 」と記述しているものは誤答とする。
- 33° の三角比を用いずに記述しているものは誤答とする。
- 正答例とは異なる記述であっても題意を満たしているものは正答とする。

第2問 [1] (う)

《正答例1》 時刻によらず， $S_1 = S_2 = S_3$ である。

《正答例2》 移動を開始してからの時間を t とおくと、移動の間におけるすべての t について $S_1 = S_2 = S_3$ である。

《留意点》

- 時刻によって面積の大小関係が変化しないことについて言及していないものは誤答とする。
- S_1 と S_2 と S_3 の値が等しいことについて言及していないものは誤答とする。
- 移動を開始してからの時間を表す文字を説明せずに用いているものは誤答とする。
- 前後の文脈により正しいと判断できる書き間違いは基本的に許容するが、正誤の判断に影響するような誤字・脱字は誤答とする。